

【がん種】 [乳癌](#)  
【レジメン名】 Capecitabine+1週毎Trastuzumab  
【登録番号】 100114  
【1コースの期間】 3週間  
【総コース数】 進行・再発:PDまで  
【催吐性リスク】 軽度:カペシタピン、最小度:トラスツズマブ  
【抗がん剤の組織障害性】 ノンシカント(非壊死性):トラスツズマブ  
【投与量に制限のある薬剤】 なし  
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、注入に伴う反応、疲労、間質性肺炎、心不全、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚異常、下痢、便秘、手掌・足底発赤知覚不全症候群

【必要な検査】 編集中  
【根拠論文】 J Clin Oncol 27:1999-2006, 2009.

【点滴の時間】 [day1]初回2時間30分, 2回目~1時間30分  
【費用】 編集中  
【その他】 対象患者:HER2+, トラスツズマブ:投与間隔が2週間を超える場合は4mg/kg/日で投与。  
カペシタピン投与量:BSA<1.33m<sup>2</sup>:3000mg/日, 1.33m<sup>2</sup>≤BSA<1.57m<sup>2</sup>:3600mg/日, 1.57m<sup>2</sup>≤BSA<1.81m<sup>2</sup>:4200mg/日, BSA≥1.81m<sup>2</sup>:4800mg/日.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日						
					1	...	8	...	15	...	21
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○		○		○		
2	生理食塩液 250mL トラスツズマブBS点滴静注用「NK」 注射用水 20mL 初回4mg/kg、2回目~2mg/kg	1 B - mg/kg 1 A	側管	初回90分、2回目~30分  トラスツズマブ溶解用	○		○		○		
3	カペシタピン錠「日医工」 1日目の夕~15日目の朝まで	2500 mg/m <sup>2</sup> /日	内服	1日2回朝食後	△	○	○	○	△		